

No.

2

1 けれども、
 2 朝起きて顔を洗い、
 3 お日様かこく、
 4 すねは自然と労働者に此の度の争議はかつまうに、
 5 早く万歳の声か聞えるように毎朝お祈りして居ります。
 6 今親たちばかり心配を、
 7 私たち子供たちも其の心をさつてか、
 8 いさめ心配をかくするよう勤めよう、
 9 それかこの争議はまつまの私たちの仕事だと思つてやり
 10 ませう、